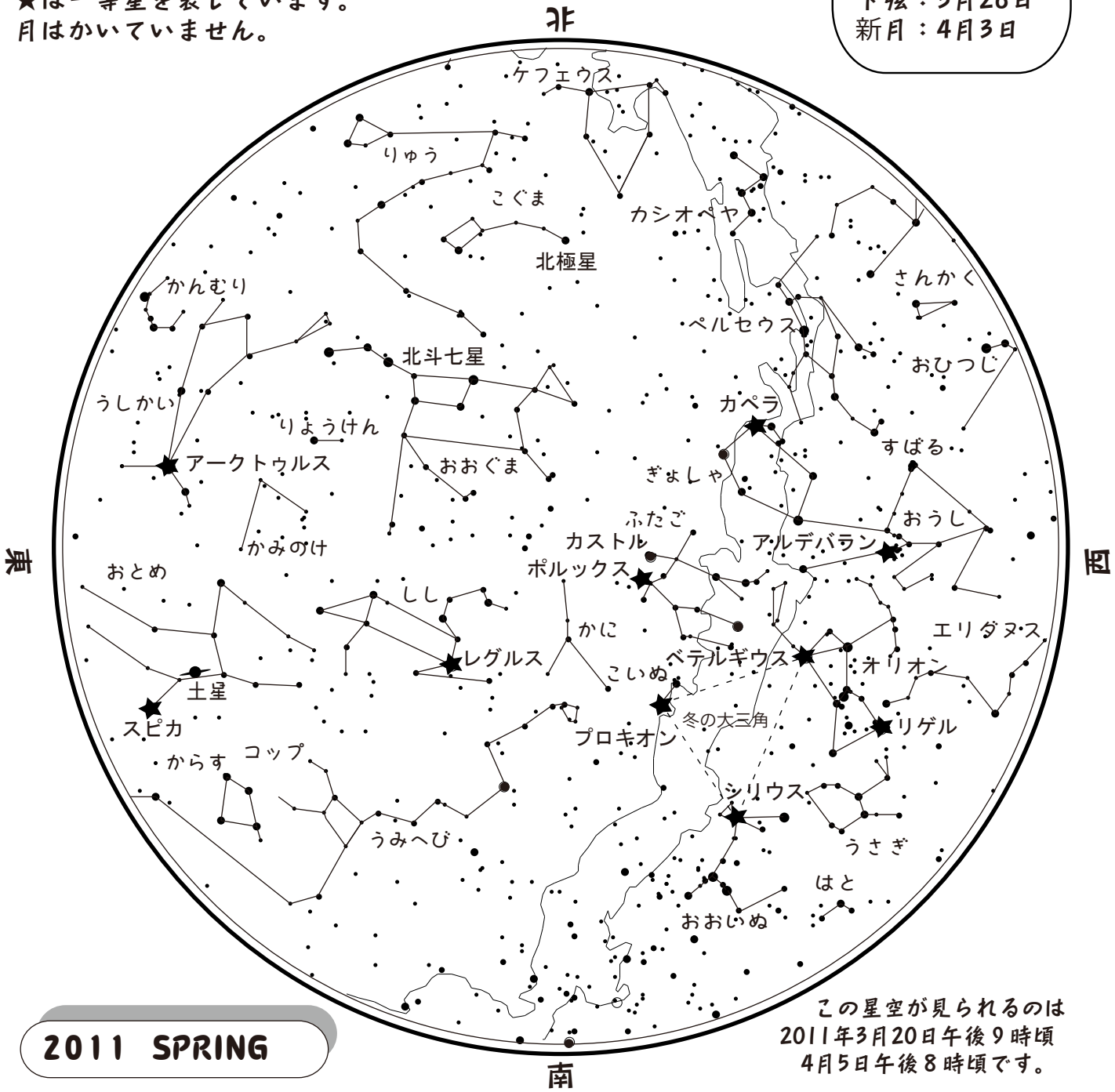
★姫路で見る3月後半の星空★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

満月：3月20日
下弦：3月26日
新月：4月3日



この星空が見られるのは
2011年3月20日午後9時頃
4月5日午後8時頃です。

2011 SPRING

夕暮れの西の空に見える木星は、あたりが暗くなる頃には地平線の向こうに沈んでしまい、かわって夜遅くに見られるのが土星です。太陽系の惑星の中では、２番目の大きさの土星、今年はおとめ座の一等星スピカの近くに見られます。

東の空には春の星座たちが姿を見せています。かに座、しし座、うみへび座はギリシャ神話では、人々を困らせていた化け物星座として登場しています。まずは、？(はてな）の裏返しに似た星並びと一等星のレグルスを目印に、しし座から探してみましょう。かに座には明るい星がないですが、双眼鏡を使うとプレセペ星団を見ることができます。しし座やかに座から少し見下ろしたところに点々と続く星並びは、うみへび座です。その背中に、コップ座とからす座が沿うように描かれています。

西の空には、冬の星座も見られます。明るい星の多い冬の星座の星は、まだまだ楽しむことができそうです。わかりやすい星並びのオリオン座や冬の大三角から、他の星座も探してみましょう。